

国立国語研究所外来研究員取扱規程

平成21年10月 1日
国語研規程第42号
改正 平成22年 5月26日
改正 平成22年10月20日
改正 平成24年 4月20日
改正 平成28年 7月27日
改正 令和 3年10月14日

(趣旨)

第1条 この規程は、人間文化研究機構外来研究員規程（人間文化研究機構規程第67号。以下「機構規程」という。）第8条の規定に基づき、国立国語研究所（以下「研究所」という。）の外来研究員の受入れに関し、必要な事項を定めるものとする。

(外来研究員)

第2条 この規程において、外来研究員とは、機構規程第2条第1号から第8号までに定める者をいう。
2 機構規程第2条第8号に定める者は、同規程第2条第1号から第7号に定める研究員及び研究者以外で、国内外の大学等の研究機関に所属する研究者又はこれに準ずる者のうち、所属機関長又は関係機関の長からの依頼又は推薦のある者

(受入人数)

第3条 受入人数については、制限を設けない。ただし、専用の机等を希望する場合は、別途協議をする。

(申請手続き)

第4条 外来研究員として研究所に受入れを希望する者は、次の書類を所長に提出し、受入れの許可を申請するものとする。

(1) 機構規程第2条第1号から第5号及び第8号に掲げる者は、派遣機関長の依頼文書又は推薦書に別紙様式1の申請書、研究計画書、履歴書及び研究業績書

(2) 機構規程第2条第6号及び第7号に掲げる者は、別紙様式1の申請書、研究計画書、履歴書及び研究業績書

2 前項に規定する研究計画書、履歴書及び研究業績書については、同様の内容の記載があれば別のものに代えることができる。

(受入許可)

第5条 所長は、前条の規定による申請書の提出があったときは、受入れを許可することができる。

(受入期間)

第6条 外来研究員の受入期間は、原則1年以内とする。ただし、3年を限度とし、更新することがで

きる。

(受入期間の延長又は変更)

第7条 外来研究員が研究遂行上等特別の事情から研究期間の延長又は変更を必要とする場合は、研究期間延長・変更願を提出し、所長の許可を受けなければならない。ただし、その期間は前条に定める期間を超えることができない。

(経費)

第8条 研究所は、外来研究員の渡航、滞在、研究活動に要する経費については、原則負担しない。

(施設等の利用)

第9条 外来研究員は、研究所の施設、設備及び文献等を利用することができる。

(報告書)

第10条 外来研究員は、受入期間終了時に別紙様式2の研究活動報告書を所長に提出しなければならない。

(受入許可の取消)

第11条 所長は、外来研究員が次に該当するときは、受入許可を取り消すことができる。

- (1) 研究期間中に病気その他の理由により、研究中止を申し出があった場合
- (2) 人間文化研究機構及び研究所の定める規程等に違反した場合
- (3) その他研究に従事することが適当でないと認められた場合

(その他)

第12条 この規程に定めるもののほか、外来研究員の受入れに関し必要な事項は、連絡調整会議の議を経て、所長が別に定める。

附 則

この規程は、平成21年10月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年5月26日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年10月20日から施行する。

附 則

この規程は、平成24年4月20日から施行し、平成24年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成28年7月27日から施行する。

附 則

この規程は、令和3年10月14日から施行し、令和3年4月1日から適用する。

外 来 研 究 員 受 入 れ 申 請 書

国立国語研究所長 殿

申請者 所属・職名
氏 名

下記の者を外来研究員として、受け入れたいので申請します。

種 類 (いずれかをチェック)	<input type="checkbox"/> 国若しくは国に準じた機関の制度又は機構が招聘する外国人研究者 <input type="checkbox"/> その他の研究員（プロジェクト研究員，共同研究員，受託研究員，特別共同利用研究員及びリサーチ・アシスタントを除く）
(フリガナ) 氏 名	
所 属 ・ 現 職	
最 終 学 歴	
研 究 テ ー マ	
研 究 期 間	年 月 日 ～ 年 月 日
申 請 理 由	
以下，外国人の場合に記入	
国 籍	
渡 航 費 の 負 担	
滞 在 費 の 負 担	

研 究 活 動 報 告 書

平成 年 月 日

所属機関名

職 名

氏 名

受入担当者名

○ 国立国語研究所で研究等を行ったことについての感想、気付いたこと、意見、要望、提案等について

○ 研究経過・結果報告書は別葉のとおり

研究結果・結果報告書

氏名

○研究課題

○研究期間

○研究経過・結果概要

以上